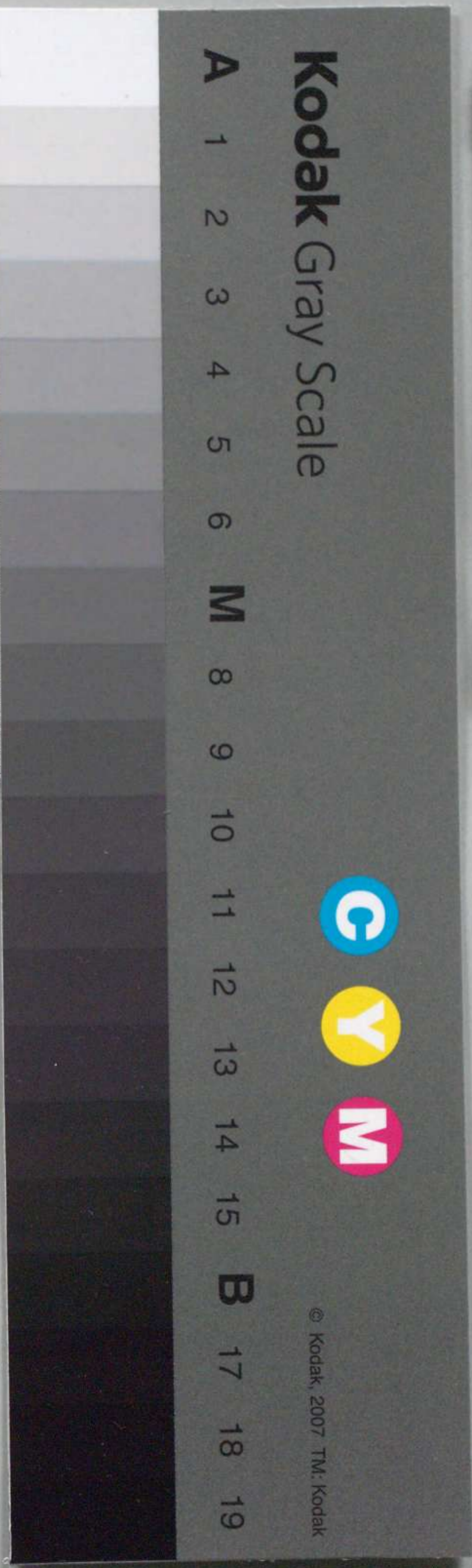
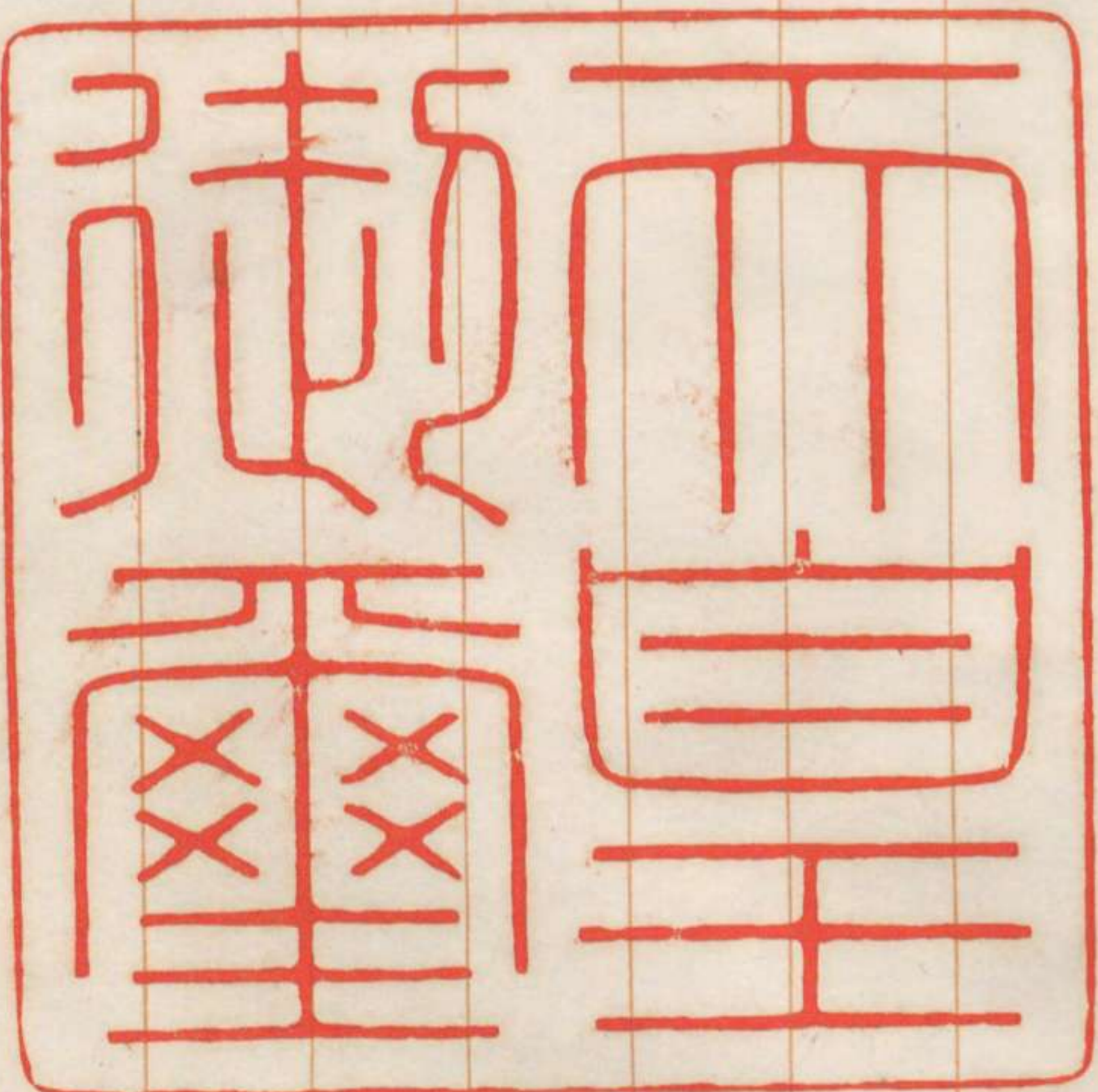


勅令第八十二號

朕陸軍幼年學校官制ヲ廢止シ陸
軍幼年學校條例制定ノ件ヲ裁可
シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治二十二年六月十日

内閣總理大臣伯爵黒田清隆
陸軍大臣伯爵大山巖

勅令第八十二號

陸軍幼年學校條例

第一條 陸軍幼年學校ハ陸軍幼年生徒
ニ概子尋常中學ト同一ナル教授并ニ
軍人ノ豫備教育ヲ與ヘ陸軍各兵科ノ
士官候補生ト為ス一キ者ヲ養成スル
ヲ以テ目的トス

第二條 本校ニ左ノ職員ヲ置ク

校長

中佐

一人

副官

中尉

一人

教官

陸軍教授

十七人

馬術教官

騎兵中尉

一人

中隊長

大尉

二人

中隊附士官

中尉

十二人

軍吏

一人

軍醫

一人

獸醫

一人

但獸醫ハ東京在職ノ者ヲ以テ兼務セシムルモノトス

第三條

本校ニ所要ノ馬匹及材料ヲ備

フ

第四條

校長ハ將校學校監ニ隸シ校務

ヲ總理シ生徒教育ノ責ニ任ス

第五條

副官ハ校中ノ庶務ヲ掌リ其下

ニ下士及陸軍屬若干員ヲ置ク

第六條

教官ハ各學科ノ教授ヲ分擔セ

シム而シテ教授ノ外助教若干員ヲ置

ク

第七條

教官ハ他ニ本務アル者ヲ以テ

兼勤セシメ若クハ學識アル者ヲ撰テ

之ニ囑托スルコトヲ得

第八條 馬術教官ハ生徒馬術ノ教練ニ任シ兼テ校厩一切ノ事ヲ統ヘ馬匹ノ調教ヲ掌理ス其下ニ騎兵科下士若干員ヲ置ク

第九條 中隊長ハ專ラ訓育ノ事ヲ掌リ中隊附士官ヲシテ其諸科目ヲ分擔セシメ生徒ヲシテ諸勤務ニ熟セシメ且ツ内務及室内ノ整頓并ニ生徒ノ行狀ヲ監視スルヲ任トス

第十條 中隊附士官ハ中隊長ノ下ニ在テ生徒訓育ノ細務ニ從事シ殊ニ生徒ノ身上ニ就テハ日常瑣末ノ事件ニ至ルマテ之ヲ監視スルヲ任トス

第十一條 中隊附士官ハ總テ校内ノ官舎ニ居住シ生徒ノ監視ニ便ナラシム

第十二條 各中隊ニ下副官及下士若干員ヲ置キ下副官ハ中隊ノ諸務ヲ整理シ下士ハ武器被服諸給與炊爨其他屋舎内外清潔ノ事ヲ掌リ并ニ體操ノ助

教ヲ分擔ス又喇叭卒若干員ヲ置ク
第十三條 軍吏ノ下ニ書記若干員軍醫
ノ下ニ看護長及省病人若干員獸醫ノ
下ニ蹄鐵工長若クハ下長及蹄鐵工若
干員ヲ置ク

但蹄鐵工長若クハ下長ハ東京在職
ノ者ヲ以テ兼掌セシム

第十四條 本校生徒ハ官費生半官費生
自費生ノ三種ニ分ツ

第十五條 戦死シタル平時公務ノ為メ
不幸ニ死亡シタル

ル者ニ準スルニ相當スル高等

官ノ孤兒ス

第十六條 前官費生半官費生自

費生ト為スヘ者ハ監軍之ヲ裁定ス

第十七條 前條區分ハ專ラ資産ノ多

少ヲ察知シテ應シテ取捨スヘシト

雖モ仍ホ左記スル者ハ特ニ顧慮

スヘシ但其六七ハ官費生トナルコ

トヲ得ス

其一 在職將校少佐ノ兒子

教ヲ分擔ス又喇叭卒若干員ヲ置ク

第十三條 軍吏ノ下ニ書記若干員軍醫

ノ下ニ看護長及看護病人若干員獸醫ノ

下ニ蹄鐵工長若干員蹄鐵工若

干員ヲ置ク

但蹄鐵工長ハ東京在職

ノ者ヲ以テ手セシム

第十四條 本校徒ハ官費生半官費生

自費生ノ三

第十五條 平時公務ノ為メ不幸ニ死亡シタメ



ル者ニ準ス亦 將校并ニ之ニ相當スル高等

官ノ孤兒ハ官費生トス

第十六條 前條ノ外官費生半官費生自

費生ト為スヘキ者ハ監軍之ヲ裁定ス

第十七條 前條ノ區分ハ專ラ資産ノ多

少ヲ察知シ之ニ應シテ取捨スヘシト

雖モ仍ホ左ニ列記スル者ハ特ニ顧慮

スヘシ但其六其七八官費生トナルコ

トヲ得ス

其一 在職將校ノ兒子

其二 休職將校以下佐ノ兒子

其三 豫備後備退役將校以下佐ノ兒子

其四 死亡シタル將校并ニ之ニ相當

スル高等官ノ兒子

其五 其一ノ將校ニ相當スル高等官

及其二ノ將校ニ相當スル非職

高等官ノ兒子

其六 既ニ仕官シアル兒子ヲ有スル

在職將校以上佐及休職將校以上佐

ノ他ノ兒子

其七 其六ノ將校ニ相當スル高等官

ノ兒子

第十八條 本校生徒修學期限ハ三箇年

トス而シテ其一年期ハ九月上旬ニ始

リ翌年六月下旬ニ終ル

但最終ノ一年期ハ翌年四月下旬ニ

終ル

第十九條 本校生徒ハ全生徒ヲ二中隊

ニ編成ス

第二十條 本校生徒ノ教育ハ之ヲ分テ

教授及訓育トシ其科目ハ將校學校監ノ定ムル所ニ據ル

第二十一條 本校生徒ハ情願ヲ以テ退校スルヲ許サス

第二十二條 第三年生徒中特ニ學術ニ勉勵シ品行方正ニシテ他ノ望標トナルモノ若干員ヲ撰拔シ舎長ヲ命ジ特別ノ徽章ヲ附セシム

第二十三條 學期末ニ於テ生徒ノ終末試験ヲ施行ス此試験ニ及第セシ者ニ

ハ本校教則卒業ノ證書ヲ附與シ士官候補生トシテ軍隊ニ配賦ス就中學術品行共ニ優等ナルモノハ同時ニ二等軍曹ノ階級ニ進ムルコトアルヘシ

第二十四條 生徒中第二年期ニ移ラサル以前ニ於テ豫メ定期内ニ卒業シ得サル者ト認ル者アルモ尚未望ミアル者ハ定期外一箇年間延期修學セシムルコトヲ得然ルトキハ監軍其人名ヲ陸軍大臣ニ移ス

修學三箇年ヲ超ヘサル者ニシテ學期中ノ諸結果劣等ノ為メ終末試験ヲ受クルヲ得ス若クハ終末試験ニ落第セシ者ニシテ尙未望ミアル者ハ前項ニ據ル

第二十五條 生徒中左ノ事項ニ該ル者ハ退校セシム

其一 品行不正ニシテ悔悟ノ目途ナキ者

其二 全學期ノ教則ヲ卒業スルニ四

年以上ヲ要スル者

但自己ノ不攝生ヨリ生セサル長病ニ原因スル者ハ特別ノ詮議ニ付ス

第二十六條 前條其一及其二ニ該ル者アルトキハ幼年學校長事由ヲ悉シ將校學校監ニ上申シ將校學校監ハ之ヲ查實シテ監軍ニ進達シ監軍之ヲ裁定處分ス

